

いかるが

# 斑鳩



## 11月号の目次

- 2 仲秋観能会in法隆寺  
～月夜の法隆寺で魅せる舞金剛～
- 3 パゴにつき
- 4 令和2年度 決算報告
- 11 住民活動センターだより
- 12 斑鳩文化財センターだより
- 13 図書館だより
- 14 まちの情報
- 20 「斑鳩町防災情報メール」  
配信サービスの変更
- 21 第50回いかるがの里・  
法隆寺マラソン「FINAL」
- 22 11月は児童虐待防止推進月間
- 24 保健センターだより



仲秋観能会in法隆寺 ～月夜の法隆寺で魅せる舞金剛～

掲載しているイベント等の情報は、10月20日時点での情報です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止する場合があります。



# 令和2年度

# 決算報告

9月の町議会定例会で、令和2年度の決算が認定されました。

今回の特集では、令和2年度の主な事業を、  
第4次斑鳩町総合計画の**6つの柱**に基づきご紹介します。  
また、斑鳩町の財政状況についてもご紹介します。

【問合せ】政策財政課 (☎内線 2 5 2)

## 1

### 文化の香り高く心豊かなまちづくり ~人づくりと文化の振興~



GIGA スクール

- GIGAスクール構想の実現に向け、小中学校の校内通信ネットワークや、児童・生徒1人につき1台のタブレット型パソコンを整備
- 家庭の洋式トイレの普及に伴い、中学校の和式トイレの洋式化を推進
- 環境に配慮した学校施設整備の一環として、斑鳩中学校の照明設備をLED化
- 学習指導要領の改訂に伴い、小学校教科書を改訂
- いかるがホール大ホールの舞台吊り物ワイヤーロープの更新工事および内外壁タイルの改修工事を実施

## 2

### すこやかに生き生きらせるまちづくり ~保健・福祉・医療の充実~



斑鳩西学童南保育室

- 学童保育利用者の増加に伴い、斑鳩西学童保育室を1棟増設
- 低所得者の経済的負担の軽減を図るため、保育園等における日用品購入費用等の一部を助成する事業を開始
- バリアフリー化および新型コロナウイルス感染症予防対策をすすめるため、保育園の和式トイレを洋式化
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による子育て世帯・ひとり親世帯の経済的負担を軽減するため、生活支援給付金を支給
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、町内の全世帯に不織布マスクを配付
- 多様なニーズに対応するため、育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人を結ぶファミリー・サポート・センター事業を開始

## 3

### 潤いのある魅力的なまちづくり ～都市環境の整備～



コミュニティバスの王寺駅乗入れ

- コミュニティバスの王寺駅乗入れを開始するとともに、バス位置情報システムの導入や車内の抗菌・抗ウイルス加工を実施
- 高齢者の日常生活における利便性向上および社会参加の促進を図るため、「高齢者外出支援タクシー助成券」を交付
- 都市計画マスタープランを策定
- 一部通学路へグリーンベルトを設置

## 4

### 安全で快適なまちづくり ～生活環境の整備～



消防団第2分団ポンプ車

- 消防団第2分団のポンプ車を更新
- 防災ハザードマップを更新
- 国土強靱化地域計画を策定
- 鳩水園管理棟の煙突の解体撤去および処理棟の耐震補強工事を実施
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた住民の生活や事業者の経済活動を支援するため、水道料金の基本料金を8か月間免除

## 5

### 活力とにぎわいのあるまちづくり ～産業・観光の振興～



ポケモンマンホール

- JR法隆寺駅から法隆寺までの間にポケモンマンホールを設置
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた中小企業・個人事業主を対象に、中小企業者事業継続支援金や中小企業者感染症対策支援金を給付
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた住民生活の支援や地域経済の活性化を目的として、斑鳩町YOU&Iクーポン券の発行や住宅リフォーム等支援金の給付を実施
- 防災重点ため池9か所を対象に、ため池ハザードマップを作成

## 6

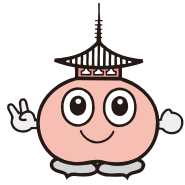
### ともに築く協働のまちづくり ～地域自治の強化～



地縁法人神南自治会公民館

- 自治会等が行う地域集会所の整備等に対し補助金を交付
- 協働のまちづくり活動提案制度により、住民活動団体などの事業に補助金を交付
- 第5次斑鳩町総合計画を策定
- 公共施設等の総合的な適正管理をすすめるため、個別施設計画を策定

令和  
2年度



# 斑鳩町の財政状況

## 一般会計決算

5億1,609万円の黒字

前年度比 +1億1,801万円  
+29.6%

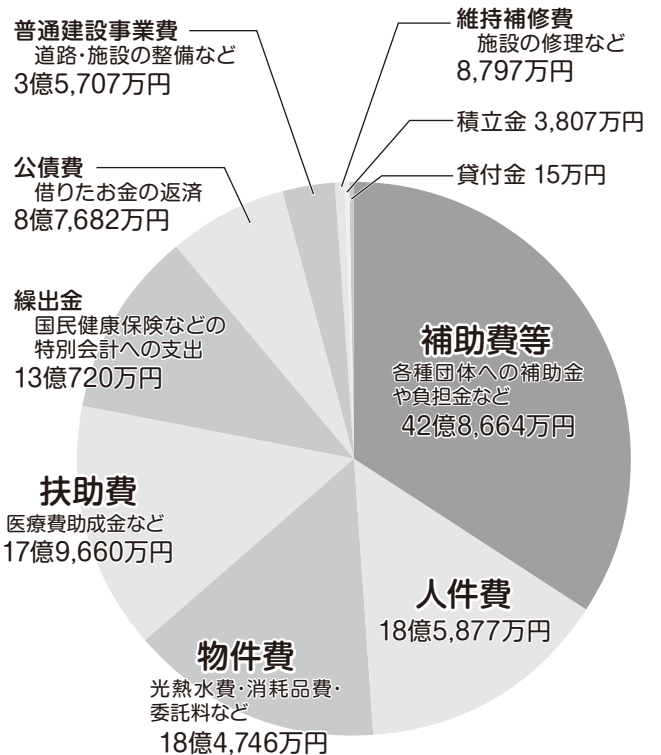
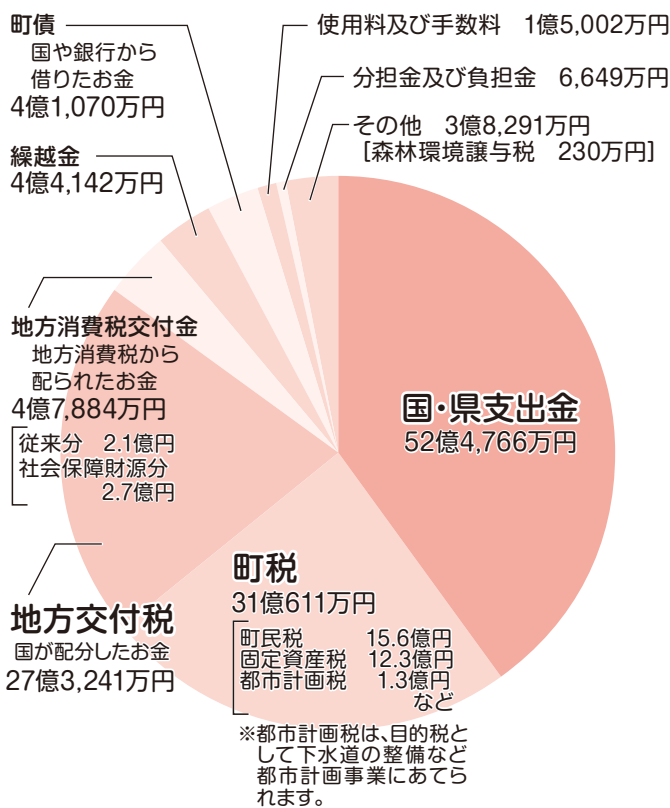
※「歳入」－「歳出」－「翌年度への繰越」

歳入 130億1,656万円

前年度比 +35億7,287万円 +37.8%

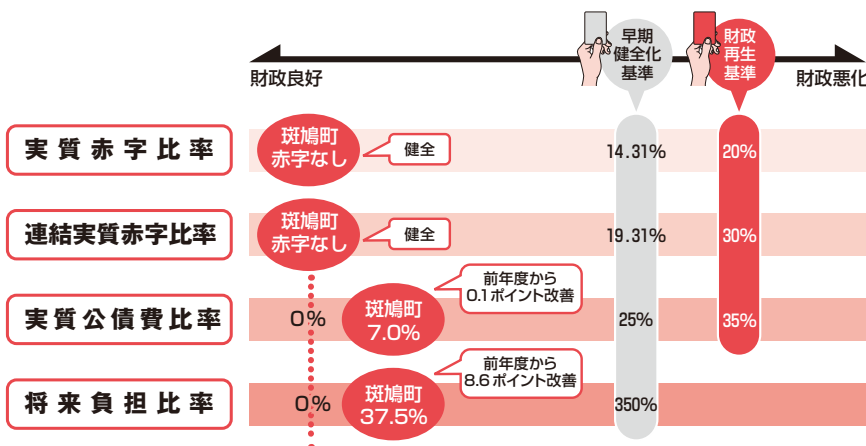
歳出 124億5,675万円

前年度比 +34億5,449万円 +38.4%



## 健全化判断比率

いずれの指標も国の基準を下回り、**財政状況は健全!**



- 実質赤字比率**  
標準財政規模に対して、一般会計などの赤字が占める割合
- 連結実質赤字比率**  
標準財政規模に対して、すべての会計の赤字が占める割合
- 実質公債費比率**  
標準財政規模に対して、地方債(国や銀行などからの借入金)の1年間の返済額が占める割合
- 将来負担比率**  
標準財政規模に対して、将来負担すべき負債の割合

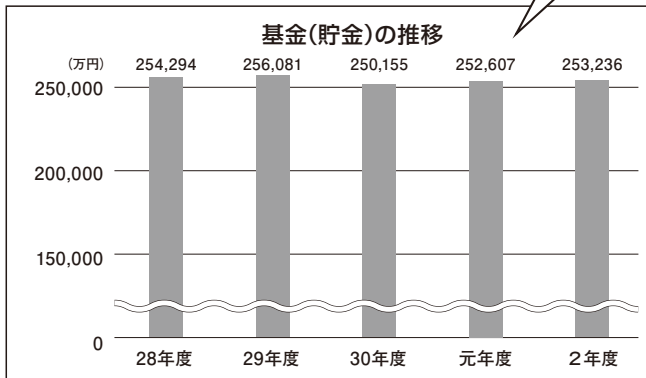
## 会計別決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
一般会計	130億1,656万円	124億5,675万円	5億5,981万円
国民健康保険事業特別会計	27億5,514万円	28億8,627万円	▲1億3,113万円
介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	25億2,782万円	24億4,202万円	8,580万円
介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	947万円	764万円	183万円
後期高齢者医療特別会計	4億9,565万円	4億9,036万円	530万円
合計	188億 464万円	182億8,304万円	5億2,161万円

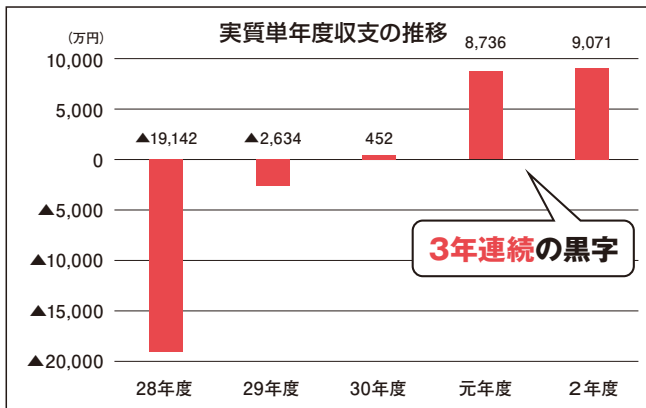
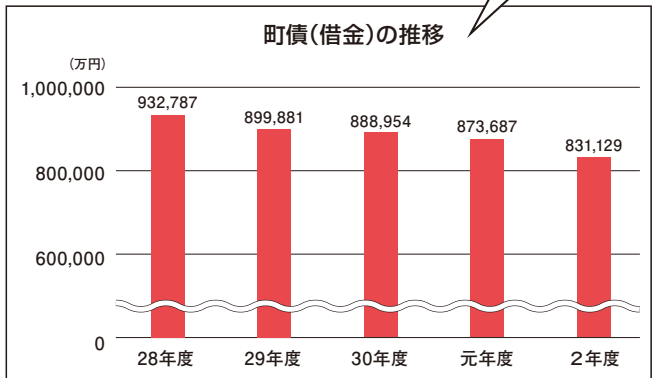
※表中の金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しているため、合計、差引きとその内訳が一致しない場合があります。

## 一般会計の財政指標

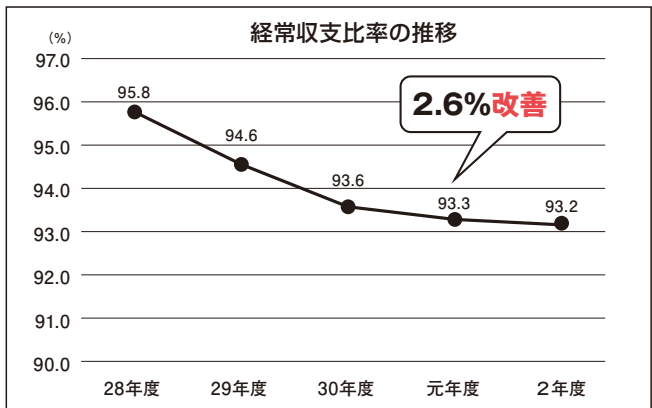
1,058万円減少↓



10億1,658万円減少↓



3年連続の黒字



2.6%改善

- 実質単年度収支…その年の収入でその年の支出を賄うことができたかを示す指標。当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた「単年度収支」から、黒字要素である財政調整基金積立金や、赤字要素である積立金取崩額の影響を反映させた収支を表す。
- 経常収支比率…財政状況の弾力性を示す指標。経常的な一般財源(町税や普通交付税など)に対して、固定的に支出される経費(人件費や扶助費、公債費など)に使われた一般財源が占める割合を表す。

### 財政の健全化がすすんでいます

すすんでいます

財政運営の良し悪しを判断する指標として、実質単年度収支と経常収支比率があります。一般会計の実質単年度収支は、平成28年度と平成29年度では赤字でしたが、平成30年度以降は3年連続で黒字となっており、その黒字額も増加しています。また、経常収支比率は、全国的に悪化傾向がみられるなか、本町では過去5年間で2.6ポイント改善しています。

さらに、基金は若干減少しているものの、町債残高は年々大幅に減少しており、過去5年間で約10億円、単年度平均で約2億5千万円の減少となっています。

今後も引き続き、各種事業の見直しなどによる経常的経費の縮減や歳入の確保を徹底し、持続可能な行財政運営に努めていきます。